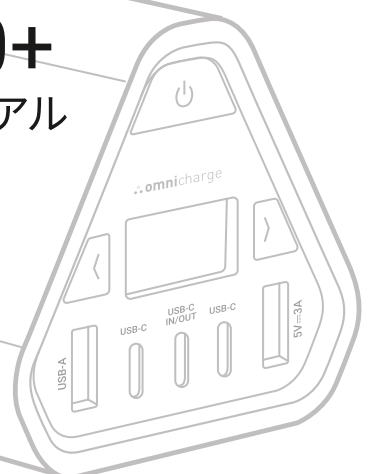



前面 - FRONT SIDE

360x270mm

Omni 40+ ユーザーマニュアル



www.omnicharge.co 


DCポート 最大出力5A-100W

5V - 25V
0.1Vの精度で調整可能

DC出力機能を使用すると、バレルポートを介してDC電力を直接出力できます。この機能を使用するには、デバイスの電圧とアンペア数を把握し、互換性のあるケーブルを用意する必要があります。
警告：間違った電圧を使用すると、デバイスが損傷する可能性があります。

DC出力の有効化

ステップ1 → ステップ2 → ステップ3



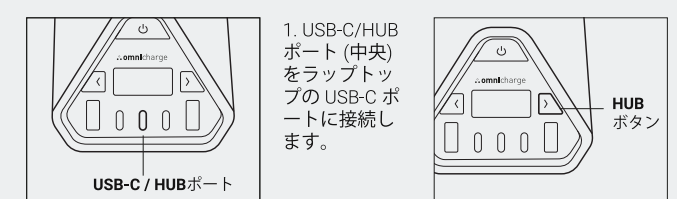
OmniChargeには4つの電圧プリセットがあります。なお、プリセットを選択しながら電源ボタンを押し続けると、電圧とアンペア数をカスタマイズできます。

DC アクティブになると、DCアイコンが画面に表示されます。

ハブモードの使い方

USB-C ポート イン/アウト

Omni 40+ を USB ハブとして使用し、スマートフォン、フラッシュドライブ、カメラ、またはラップトップ間でファイルを転送します。



1. USB-C/HUBポート(中央)をラップトップのUSB-Cポートに接続します。
2. HUBボタン(右側のボタン)を短く押してHUBモードを開始すると、画面にHUBアイコンが表示されます。

注：残りのすべてのUSB-CポートとUSB-Aポートは、スマートフォン、フラッシュドライブ、カメラ、その他の標準的なUSB-AまたはUSB-Cデバイスからのファイル転送に使用することができます。

次の冒険に力を与える

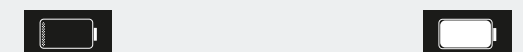
スマートフォン 最大8回の充電
タブレット 最大4回の充電
13インチノートパソコン 最大2回の充電
デジタル一眼レフカメラ 最大10回の充電
ドローン 最大4回の充電
アクションカメラ 最大16回の充電

Omni 40+を使用する前に

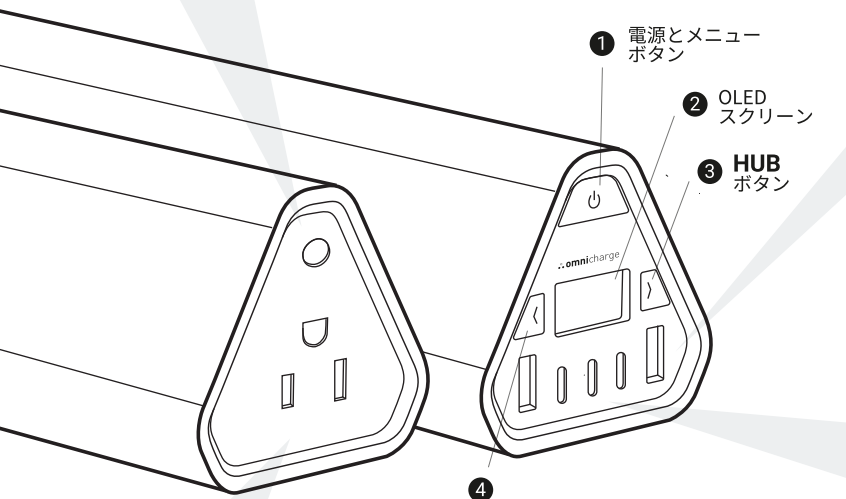
バッテリーのキャリブレーションを行う

バッテリーのパーセンテージを正しく読み取るために、製品を受け取ってから7日以内に、またその後も定期的にバッテリーのキャリブレーションを行ってください。

1. Omnicargeをオンにできなくなるまで完全に放電します。電源ボタンを押すと、画面に空のバッテリーアイコンが表示されます。
2. Omnicargeを100%まで完全に充電して、キャリブレーションを完了します。完全に充電されたバッテリーアイコンが表示されたら、Omnicargeの電源をオンに戻すことができます。



注：バッテリーの過度の消耗を防ぐために、少なくとも6か月ごとに再充電してください。それを怠った場合、故障の原因となり保証が適用されない可能性があります。



- 1 電源とメニューボタン
- 2 OLEDスクリーン
- 3 HUBボタン
- 4 AC出力ポート

USB-Aポート 最大出力18W

USB-Aポート：QC3.0対応、最大18W

USB-Cポート 最大出力100W(統合出力150W)

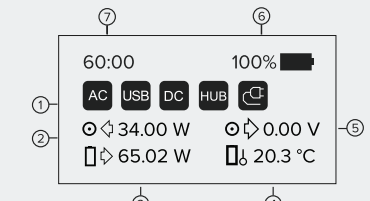
USB-Cメインポート(ポート2): 最大100W
USB-Cポート1&3: 最大30W

USB-Cポートは常にオンになっているので設定は不要です。USB-Cデバイスを任意のUSB-Cポートに差し込むだけで、充電が開始されます。

注: USB-CメインポートとDCポートは同じ電源回路を共有しているため、同時に使用することはできません。

画面

リアルタイムメトリクスを備えたOLEDスクリーン



1. ステータスアイコン
2. 電源入力 (W)
3. バッテリー出力 (W)
4. バッテリー温度
5. DC出力電圧
6. バッテリーのパーセンテージ
7. 残り時間

ボタン機能

基本操作

- 長押しして電源オン
- 長押しして電源オフ
- 左: AC出力ポート オン/オフ
- 右: HUBポート オン/オフ

メニューコントロール

- 2回短押ししてメニューを表示
- 短押しして選択
- 左: 上に移動
- 右: 下に移動

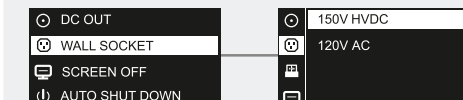
ACコンセント 最大出力100W

AC出力モードを変更するには、電源ボタンを2回押ししてメニューに入り、WallSocketを選択します。

米国モデル (120V) EUモデル (230V)

1. メニューで120VAC/150VHVDCモードを選択します

注：ラップトップのAC電源アダプターなどのスイッチモード電源を使用している場合にのみ、150VHVDCを選択してください。詳細については、www.omnicharge.coのサポートページを確認してください。



2. AC / HVDCがアクティブな場合、次のアイコンが画面に表示されます。
3. さまざまなデバイスに電力を供給します

ラップトップ テレビ ドローン カメラ プロジェクター

AC AC出力 HV DC HVDC出力

+ その他、多くのデバイスに

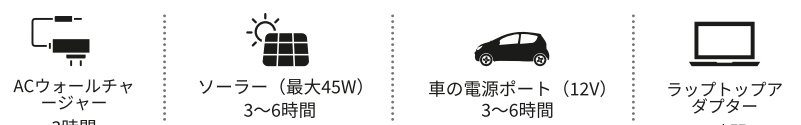
オムニチャージの再充電

- 1) USB-Cポートから
USB-Cポートの最大入力：90W
- 2) バレルポートから
DC入力5V-25V、最大5A (90W)

USB-Cウォールチャージャーを接続すると、Omni 40+の充電が自動的に開始されます。Omni 40+が入力を開始しない場合は、Omni 40+の電源をいったん切り、電源オフの状態ではUSB-C充電器を接続してみてください。

注：USB-CポートとDCポートは同じ電源回路を共有しているため、同時に使用することはできません。

バレルポートからの充電には、互換性のある充電器を使用してください。Omni 40+には、一般的な5.5 x 2.1mmコネクタで、5V~25Vの範囲にある充電器を使用できます。



パススルー充電

パススルー充電とは、Omnicargeに電力を入力しながら、デバイスに電力を出力することであり、すべてのOmnicarge製品はパススルー充電に対応しています。USB-CまたはDCポートから電力を入力し、AC、USB-Aおよびワイヤレスに出力することが可能です。

背面 - BACK SIDE

360x270mm

OMNICHARGE1年限定 メーカー保証

Omnichargeは、そのハードウェア製品に、最初の小売購入日から1年間、材料および製造上の欠陥がないことを保証します。Omnichargeは、通常の摩耗や、事故や乱用による損傷を保証するものではありません。
"製品に関する特定の保証情報および保証請求に対応する手順については、www.omnicharge.co/warrantyを参照してください。
Omnichargeの全責任と保証違反に対するお客様の唯一の救済策は、Omnichargeの選択により、製品の機能的同等物を修理または交換することとします。
本保証に基づいて請求を行う際、購入の詳細を証明できるものの提出を求められる場合があります。
保証による保護は、地域の消費者法に基づいて提供される権利に追加されるものであり、国、県、および自治体によって異なる場合があります。この製品保証によって提供される消費者の権利と追加の保護については、保証の詳細情報をご参照ください。

www.omnicharge.co/warranty

カスタマーサポート

Omnichargeは全製品の品質検査を行っていますが、万が一製品およびその付属品に異常が見られた場合は直ちに使用を中止し、次のアドレスまでご連絡ください。



画面アイコン

AC **AC出力**
AC出力が有効になりました。

HV DC **HVDC出力**
HVDC (high voltage DC)出力が有効になりました。

DC **調整可能なDC出力**
DC出力が有効になりました。

LT **低温保護**
バッテリーの温度が低すぎるため、充電回路を停止します。

OP **過電力保護**
デバイスが非常に多くの電力を使用しています。Omnichargeの出力を、制限もしくは遮断しています。

LP **低電力保護 (パスルー充電中のみ)**
出力電力が入力電力より高く、バッテリーが空の状態です。Omnichargeは、十分なバッテリーレベルに達するまで出力をカットします。

USB **USB-A出力**
USB-Aポートが有効になりました。

CE **充電中**
Omnichargeが充電されています。

MAX **最適充電**
最大電力で充電中です。

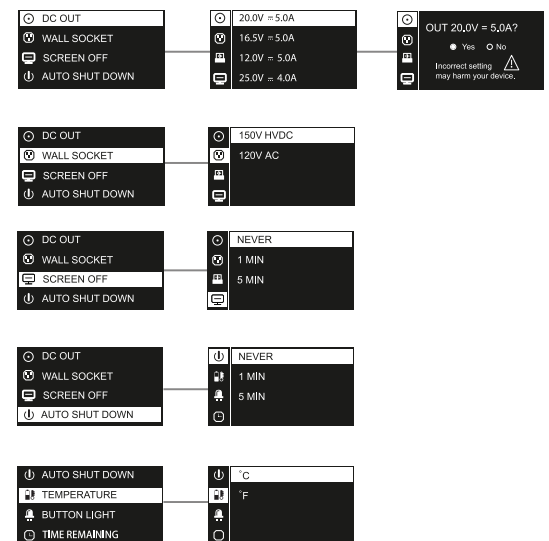
☀️ **ソーラーチャージ**
太陽光で充電中です。

OT **加熱保護**
バッテリーが高温です。Omnichargeの入出力電力を制限もしくは遮断します。

OV **過電圧保護**
パレル入力電圧が25V制限を超えています。入力充電回路が遮断されます。

メニューナビゲーション

- DC OUT**
DC出力をオンにします。電源ボタンを長押しして、電圧とアンペア数を設定します。
- 壁コンセント**
ACコンセントが120VACまたは150VHVDCのどちらを出力するかを選択します。
- スクリーンオフタイマー**
画面の自動シャットオフ時間を設定します。デフォルト設定は5分です。
- 自動シャットダウン**
電源自動シャットオフ時間を設定します。デフォルト設定は5分です。
- 温度**
温度を摂氏で表示するか華氏で表示するかを選択します。



よくある質問

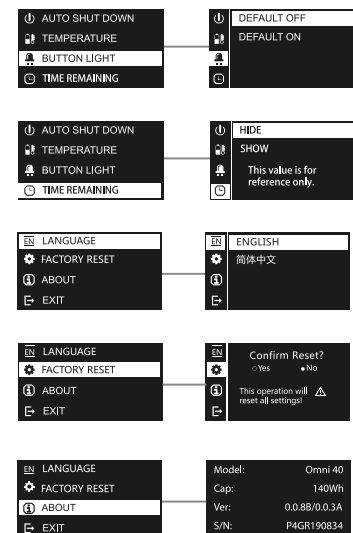
- Omni 40+を飛行機に持ち込めますか？**
これは航空会社によって異なります。多くの航空会社では、航空会社の承認があれば100Wh ~ 150Whのバッテリーを2つまで持ち込み、ほとんどの場合チェックイン時に必要事項を記入するだけです。不明な点がある場合は、ご旅行前に航空会社にご相談ください。
- デバイスに電力を供給しながら Omnicarge を充電できますか？**
はい、これはパスルー充電と呼ばれるものです。Omni 40+は、USB-CメインポートまたはDCポートのいずれかから電力を入力し、他のポートから同時に出力することができます。DCとUSB-Cメインポートは充電回路を共有します。パスルー充電の場合、一度に使用できるUSB-Cポートは1つだけです。
- 充電中に Omnicarge が過熱しています。急速充電は大量の熱を発生します。大量放電の直後に再充電すると、OT (過熱) 警告が表示される場合がありますが、これは正常な動作です。Omnichargeは機能温度に達すると充電を再開します。**
- ソーラー パネルから Omnicarge を充電できますか？**
はい、Omni 40+は、ほとんどのポータブルソーラーパネルを使用して充電できます。ソーラーパネルがDCパレルポートの仕様内 (5V~25V) にあることを確認してください。
- 何も接続されていないのに、Omnichargeが電力を出力しているのはなぜですか？**
これは完全に正常な動作です。受動的な電力消費は0.2W~1.5Wの範囲で、オンボード回路とディスプレイに必要です。
- USB PD (Power Delivery) とは何ですか？**
USB PDは、標準化された電圧を使用する統一充電規格で、1つのユニバーサルUSB-C充電器からノートパソコン、タブレット、または電話などの他のPD対応デバイスに電力を供給することができます。

安全性と取り扱い

事故や怪我、本機および接続されている製品の損傷を防ぐため、ご使用前に取扱説明書と注意事項をよくお読みください。

- 取り扱い**
パワーバンクの周囲を十分に換気できる、硬くて安定した場所に設置してください。オムニチャージを落としたり、燃やしたり、穴を開けたり、押しつぶしたり、熱や湿気にさらしたりすると損傷する可能性があります。けがをする恐れがありますので、破損したオムニチャージは使用しないでください。
- 高温について**
強い日差しなどによる熱を含む、高温の環境では保管しないでください。車内や火気の近くなど、過度に高温になる場所には置かないでください。
- 感電または火災の危険**
Omnicharge製品のAC出力は、通常の家庭用コンセントと同じく、非常に強力なAC電力を発生させますので慎重にご使用ください。出力端子や換気孔に、決して異物を差し込まないでください。
- DC出力**
Omnicharge製品のDC出力は、指定された電圧で動作します。不適切な電圧での使用はデバイスに損傷を与えるおそれがありますので、使用前にデバイスの仕様で動作電圧をご確認ください。

- ボタンライト**
ボタンライトをオンにするかオフにするかを選択します。デフォルト設定はオンです。
- 残り時間**
残り時間を表示するかどうかを選択します。
- 言語**
画面の言語を選択します。
- ファクトリーリセット**
Omnichargeを初期設定に戻します。
- 詳細**
モデル名、容量、ファームウェアバージョン、およびシリアル番号の情報を確認できます。



私たちのコミュニティに参加しませんか

そして、これらのアクセサリーの1つを獲得してください：



QRコードをスキャン

Omni 40+を登録し、無料のアクセサリを請求できます。

<https://www.omnicharge.co/community>にアクセスします

5. バッテリー

Omnichargeはユーザーが修理することはできません。バッテリーを自分で交換または変更しようとししないでください。バッテリーが損傷し、過熱、火災、または怪我を引き起こす可能性があります。不適切に交換されたバッテリーは、漏れ、爆発、および人身傷害のリスクをもたらす可能性があります。ユニットまたはそのコンポーネントを操作すると、すべての保証が無効になります。

6. リサイクル

デバイスのバッテリーは、認定されたサービスプロバイダーがサービスまたはリサイクルする必要があり、家庭ごととは別にリサイクルまたは廃棄する必要があります。バッテリーは、地域の環境法およびガイドラインに従って廃棄してください。法律や規制がない場合は、Omnichargeを電子機器のゴミ箱に廃棄してください。

注意事項

本製品は、適切な機器と組み合わせて使用することを前提としています。本製品が特定の機器と互換性があるかどうかについては、機器のパッケージや仕様をご確認ください。

本製品の使用により発生した機器への損害について、製造者は一切の責任を負いません。意図的であるかどうかに関わらず、本製品を適切ではない機器やアクセサリと組み合わせて使用した結果、あるいは誤った使用により、お客様あるいは第三者が被る可能性のある損害について、メーカーはいかなる場合も責任を負うものではありません。

本製品の誤った使用により、お客様または第三者が被ったいかなる損害についても、メーカーは責任を負いかねます。本製品を意図しない機器に使用し、その結果生じた損害については、お客様が責任を負うものとします。また、その結果生じた第三者の損害について、お客様は製造者を免責することに同意するものとします。

技術仕様

一般情報
重量: 1.39 lbs (1050 g)
寸法: 9.5" x 2.7" x 2.5" (24.3 x 7.1 x 6.5 cm)

USB-C
PD対応
入力: (メイン / ポート2) USB-PD 5V=3A、9V=3A、12V=3A、15V=3A、20V=5A、最大90W
出力: (メイン / ポート2) 5V=3A、9V=3A、12V=3A、15V=3A、20V 5A、最大100W (ポート1およびポート3) 5V=3A、9V=3A、12V=3A、最大30W

USB-A出力
ポート1&2:
(片方のみ使用) 5V=3A、9V=3A、12V=2A、最大18
(両方を同時使用) 各5V、合計 5V=4.8A

中国製
© 2022 Omnicarge.
..omnicharge® はOmnicharge Inc.の商標です。

DCポート
双方向入出力充電
入力: 5~25V、最大5A、最大90W
出力: 5~25V、最大5A、最大100W

ACポート
AC 120V、60Hz、最大120W米国版
230V AC、50Hz、120W最大EUバージョン

容量
12セル、142Wh (6400mAh@22.2V)
38,400mAh

動作環境
温度0°C-40°C
湿度30-70%
高度≤2000m

